

行動

弄便（便を髪の毛、腕や足に付けたり、家具に塗りつける）

原因

- ・ 便意は感じるが伝えることができず自らトイレにも行けない。
- ・ 紙オムツ使用。オムツ内で排便し時間が経過することで弄便する。
- ・ 弄便することで職員が慌てて対応することが刺激となり繰り返す。

支援

- ・ 弄便の多い夕食後にトイレ定時誘導を強化する。
 - ・ トイレで排便できたら強化子（チョコレート）がもらえることを視覚的に提示する。
- 排便成功したら大いに称賛し強化子を提供。
- 弄便しても淡々と対応することを職員間で統一。

結果

- ・ ピーク時は月 19 回の弄便あり。
支援開始以降は月 0 ～ 5 回まで減少